

アリの塚

コンセプト

アリは、この地球上で人間の次に複雑な社会を形成して暮らしている生物だと言われます。卵を産む女王アリ、さまざまな役割を果たす働きアリ、女王アリと交尾するオスアリなど、それぞれが重要な役割を担い協力し合うことによって、個体の弱さを克服し、集団として繁栄しています。

彼らの社会構造や行動パターンは、私たち人間に持続可能な社会を構築するためのヒントを与えてくれるのではないのでしょうか。

～SDGsの目標～

10  <目標10>
人や国の不平等をなくそう

「アリの塚」は、土を埋めた
土壌袋を積み上げて壁や
構造物を作る建築工法

「アースバック工法」を用いたエコハウスである。
シンプルな工法なので、性別、年齢、職種、国籍問わず
誰でも挑戦することができる。
みんなで協力して家づくりにチャレンジしてみよう。

11  <目標11>
住み続けられるまちづくりを

また、このエコハウスは土でできているため工事にかかる費用も少なく、
断熱、蓄熱効果も高い。ドーム型のため耐震性にも優れており、環境にもやさしい。
自然と一つになって、住み続けられるまちづくりを目指そうではないか。

